２０２６年
３３６号
５月２０日（水）

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
（越労連内）
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

5月1日（金）第66回越谷地区メーデー
サンシティ小ホールで
420名の参加で行われました

5月1日（金）に「第66回越谷地区メーデー」が10時より、サンシティ小ホールで行われました。この日は残念ながら朝から本降りの雨でしたので、集会後のデモ行進は中止になりました。

越谷支部は、5人の役員で9時15分から雨のため小ホール入口までの通路で、リニューアルした越谷支部の活動案内と加入書を配布しました（写真参照）。



越谷地区メーデーは、最初集まりが今一でしたが、最終的には、事務局発表で420名でした。集会は議長団選出の後、延寿時議長が主催者挨拶を行い、その後大野埼玉県知事のメッセージの代読、福田越谷市長のメッセージの代読に引き続き来賓挨拶に細川（民主フォーラム）、山田（ネット）、橋詰（公明）の3名の埼玉県議会議員が、また来賓紹介として、こしがや無所属の会、立憲民主党越谷市議団、市民ネット、日本共産党越谷・吉川市議団の市議の名前が紹介されました。



次にメーデーの決議案として「大幅賃上げを勝ちとる決議」「日本国憲法を生かし、平和な世界を求める決議」「メーデー宣言」が承認され、メーデースローガンの確認の後、団結がんばろう（写真）を行いました。

参加団体は15団体でした。

集会の最後は「お楽しみ抽選会」です。クオカード1万円が1本、5千円が7本、3千円が10本、千円が30本です。

番号が読み上げられ和気あいあいのうちに終了しました。

越谷支部の参加者には過去、1万円の当選者もでたのですが、今回は3千円が一人、千円が一人でした。越谷支部の参加者は15名でした。デモ行進は、雨のため中止でしたが、10人ほどでご苦労さん会をおこないました。

（五十嵐）

父の冊子持ち
5・3憲法集会へ

私は1943年生まれです。

憲法は絶えず私の中にありました。というのは私たち家族は45年の東京大空襲に遭い、5月24～26日には山の手で大変な空襲があり、空襲のさなかに弟が生まれいよいよ命が危ないと信州へ疎開したのです。2カ月で敗戦となり、その後の物不足や、親類縁者もない私たちに、毎日が両親にとっては大変なことであったと想像できます。しかし新しい憲法ができたとき、父は二度と戦争はしないと誓った9条を宝物にして、「田畑忍著」の冊子に線を引いて学習していました。遺言だと思ってこれを守り通して今年も5月3日の憲法記念日の有明防災公園での集会に出るつもりです。

今までにないほどきな臭い戦争前夜をひしひしと感じます。70年くらい前に父が買った憲法の冊子を持参して、父の思いもいっぱい叫びたい。

「どんな戦争もダメ」だと。

（宮下　文子）

点晴
世界をよく理解することが必要

高市第2次内閣は、結成以来、外交上の成果から、若い世代を中心に70～80％の高い支持率が続く。明確な方針と対話力から、世界では彼女と対話を求めるリーダーが急増している。ただ、選挙公約の一つ、食料品の消費税減税では、迷走している。企業によっては、逆に損・・との批判があるが、従来と比較して、損失をカバーする税法にすればよい。

自民党の日本国憲法改正案には、「財政の健全性」があるが、シンガポールのように「インフレなき発展のための財政」が正解である。石油価格で分かるように、インフレは政府予算で抑制できるので、政府は、経営資源のある限り、予算拡大すれば、豊かで強い日本にできる。市場で日々動く資金は、全体の0．1～1％だけで、現在の供給過多の経済では、政府予算の拡大にも、後々、眠る資金が増加するだけである。

仮に全国11万人の年金者組合員の各々に、政府が1億円づつ配布すると、11兆円が預金として増加するだけで一度に使わなければ何も起きない。今、心配すべきは、石油供給であるが、日本には戦略備蓄に200日以上の余裕があり、輸入先を拡大することとなるだろう。

また、自民党の憲法改正案は、平和主義を維持して、自衛隊の名称を国防軍と変え、近年の国際環境に合わせる方向である。

2014年「防衛装備移転三原則」の策定以来、運用指針を見直したことに、国民の抵抗が強い。しかし、90年代から、世界の最先端産業は、素材から部品まで、日本の技術に依存していた。

今後は、外交上も、世界で平和を希求する友好国とのネットワークの確立ができるだろう。8世紀、世界最古の歌集、万葉集では、多くの歌が、名もなき一般人「詠み人知らず」である。他方、欧米が奴隷貿易や奴隷制度を捨ててから、1世紀も経過していない。

日本の考え方が、世界に拡大することが、真の世界平和への道ではないかと思うが、そのためには、現代の日本人が、世界をよく理解することが必要である。

（渡邊穣二）

6月15日（月）「年金支給日宣伝」
南越谷駅南口広場にて　10時30分～11時30分